

製品は、ポーラスコンクリートをベースブロックに椰子繊維シートを被覆し、一体成型した多自然型護岸用連節ブロックです。

ポーラスコンクリートは、連続空隙の通気性、透水性が植物根の生育を促進し、昆虫等小動物の生息環境を形成しつつ、護岸に求められる強度や耐久性も兼ね備えています。表面に被覆した椰子繊維シートは植物種子が発芽から成長の初期段階ではコンクリートのアルカリ性による生育阻害を緩和します。

水際には増水による覆土の流失を抑制し、流れてきた種子や土砂を捕捉し、早期の植生回復を実現します。施工2年後の植生調査、昆虫の生態調査、現場施工品の抜き取りによる植物根のブロック空隙部への生育調査、同時期施工の従来製品との比較調査等から優れた機能の有することが実証されました。



2003. 8 状況

《パームロック設置状況》



2002. 8 施工中 岩手県遠野市

《水際の部の植生状況》



ヤシの繊維層があるため、土砂が固定され、植物生長に必要な栄養分、水分も補給できた。

《現地施工ブロックの植生調査》



根の生育調査

ブロック抜き取り



ブロック仕様（360A型）

寸法：990×990×230（mm）375kg

コンクリート圧縮強度：18N／㎡以上

空隙率：16～20%